


5/8 以降の新型コロナウイルス対応に関する情報提供（参考）

◎ 5類移行に伴う主な変更点（広報くらしき 5月号より）

変更のポイント

1 外出などの制限がなくなります。
※学校保健法による出席停止の取り扱いについては、所属する各校などにご確認ください。

2 陽性者の登録や健康観察などがなくなります。


3 検査や治療に係る費用の公費助成が一部終了します。


検査
保険診療（自己負担あり）となります。

解熱剤・鎮咳薬など
保険診療（自己負担あり）となります。

診療
保険診療（自己負担あり）となります。

入院・治療費
保険診療（自己負担あり）となります。

コロナ抗ウイルス薬
新型コロナ治療薬の費用は9月末まで無料です。

※新型コロナ治療のための入院医療費は、9月末まで高額療養費の自己負担限度額から2万円を減額（2万円未満の場合はその額）します。

感染の心配のある方、療養中の方の体調に関する相談は、9月末まで継続します。
☐ 相談先…市新型コロナウイルス受診相談センター ☎ 434-9819（平日9時～17時。時間外は自動音声や市ホームページでご案内します）

5月8日から、新型コロナウイルス感染症の位置付けが「5類」へ変わります

5月8日から、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザと同様の「5類」に移行します。移行に伴う主な変更点は左のとおりです。詳しくは、市ホームページで確認してください。

市新型コロナウイルス受診相談センター ☎ 434-9819、市ホームページ番号 156598



◎ 今後の療養について（R5.4.14 厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部 事務連絡より）

『新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付け変更後の療養期間の考え方等について（令和5年5月8日以降の取扱いに関する事前の情報提供）』をご参照ください。

5月8日以降の取扱

感染症法上の位置づけ変更後の療養に関するQ&A②

Q2：新型コロナウイルス感染症にかかったら、どのくらいの期間外出を控えればよいのでしょうか？

令和5年5月8日以降、新型コロナ患者は、法律に基づく外出自粛は求められません。外出を控えるかどうかは、個人の判断に委ねられます。その際、以下の情報を参考にしてください。
 周囲の方や事業者におかれても、個人の主体的な判断が尊重されるよう、ご配慮をお願いします。
 各医療機関や高齢者施設等においては、以下の情報を参考に、新型コロナウイルスに罹患した従事者の就業制限を考慮してください。なお、高齢者施設等については、重症化リスクを有する高齢者が多く生活することも考慮してください。
 また、感染が大きく拡大している場合には、一時的により強いお願いを行うことがあります。

(1) 外出を控えることが推奨される期間

- 特に発症後5日間が他人に感染させるリスクが高いことから、発症日を0日目（※1）として **5日間は外出を控えること（※2）、かつ、**
- 5日目に症状が続いていた場合は、熱が下がり、痰や喉の痛みなどの**症状が軽快して24時間程度が経過するまでは、外出を控え様子を見ること**が推奨されます。症状が重い場合は、医師に相談してください。

（※1）無症状の場合は検体採取日を0日目とします。
 （※2）こうした期間にやむを得ず外出する場合でも、症状がないことを確認し、マスク着用等を徹底してください。

(2) 周りの方への配慮

10日間が経過するまでは、ウイルス排出の可能性があることから、不織布マスクを着用したり、高齢者等ハイリスク者と接触は控える等、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。発症後10日を過ぎても咳やくしゃみ等の症状が続いている場合には、マスクの着用など咳エチケットを心がけましょう。

※ 学校における取扱いについては、文部科学省においてパブリックコメントを実施予定。